



2023年11月1日

各位

会社名 株式会社ぐるなび  
代表者名 代表取締役社長 杉原 章郎  
(コード番号：2440 東証プライム)  
問合せ先 専務執行役員 山田 晃久  
(TEL：03-6744-6463)

## 2024年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年8月1日に公表した2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,600	百万円 △500	百万円 △540	百万円 △550	円 銭 △11.24
今回発表実績(B)	5,652	△73	0	△232	△5.53
差異(B-A)	52	426	540	317	
差異率(%)	0.9	-	-	-	
(ご参考) 前年同期実績 (2022年3月期第2四半期)	5,865	△1,609	△1,565	△1,405	△26.96

#### 2. 差異の理由

売上高については、飲食店販促サービス売上がネット予約手数料を中心に想定を上回って進捗した一方、当初売上計上を予定していた店舗開発事業に関する収入を営業外収益として計上したことから、概ね前回発表予想どおりとなりました。他方、費用面においては採用の厳格化による人件費及び人員関連費用の低減、業務委託の効率的な活用のほか、貸倒引当金戻入の影響、その他経費抑制効果等により想定を下回ったことから、営業損失は前回発表予想より縮小いたしました。

加えて、上述の店舗開発事業に関する収入80百万円を当第2四半期に営業外収益として計上したことから、前回発表予想において見込んでいた経常損失は経常利益に転じました。

なお当第2四半期累計期間において投資有価証券評価損 215 百万円を特別損失として計上したことを主因とし、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上しておりますが、損失額については上述の背景により前回発表予想より縮小いたしました。

以上